

## 田瀬ダムで既往第2位の出水 ～台風10号出水における田瀬ダムの治水効果～

8月30日台風10号の影響に伴う降雨では、沿岸部をはじめ各地に大きな被害をもたらしましたが、田瀬ダムの上流域に位置する遠野市においても、六角牛雨量観測所（遠野市青笹地内）で**時間最大雨量49mmを観測**し、市内では床上床下浸水が発生する等、大きな被害をもたらしました。

田瀬ダムにおいては、最大流入量が管理開始から**62年間で既往第2位となる1050m<sup>3</sup>/秒を観測**する等、記録的な出水となりましたが、**東京ドーム約11個分に相当する1380万m<sup>3</sup>をダムに貯め込み、下流域の被害を軽減**しました。

○花巻市東和町土沢の落合橋下流付近（猿ヶ石川13.0k地点）では、仮にダムが無ければ約3.2m水位が上昇したと想定され、その場合は計画高水位を超過し河川が氾濫する危険性が高まっていたと推測されます。

※ダムに関する情報につきましては、当事務所のホームページでご覧頂けます。

ホームページ URL <http://www.thr.mlit.go.jp/kitakato/>

※台風10号における遠野市の被害情報等

<http://www.city.tono.iwate.jp/news/index.cfm/detail.1.37048.html>

<岩手県政記者クラブ>

問い合わせ先

国土交通省 北上川ダム統合管理事務所

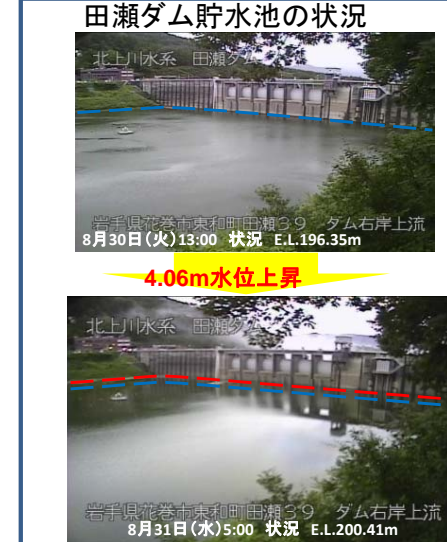
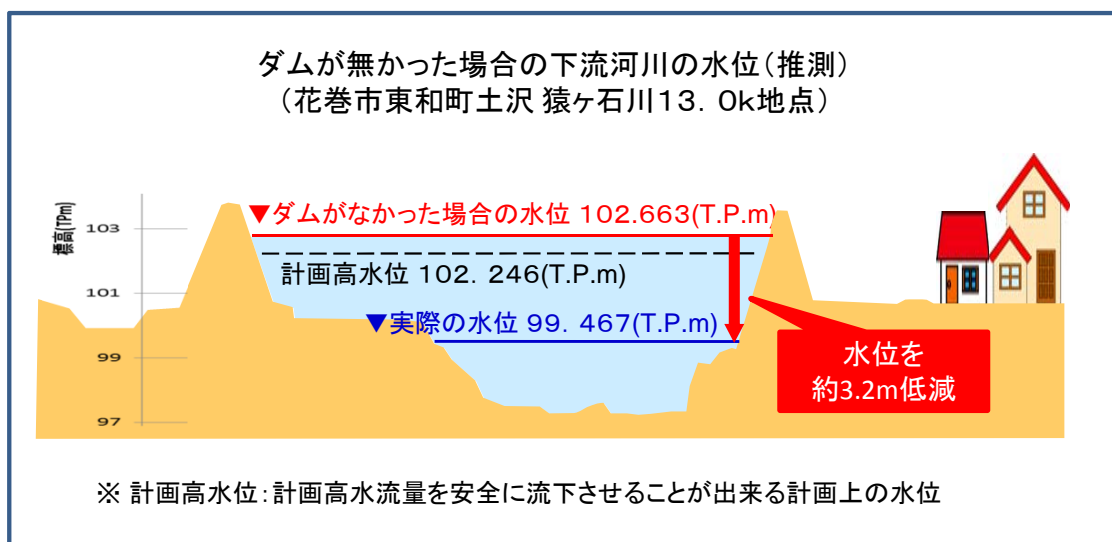
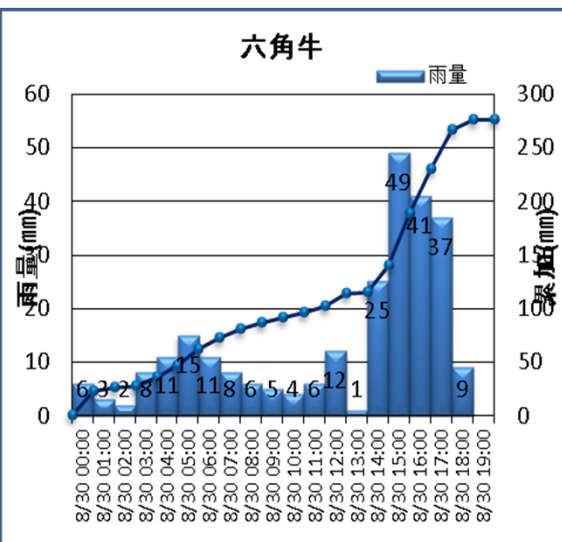
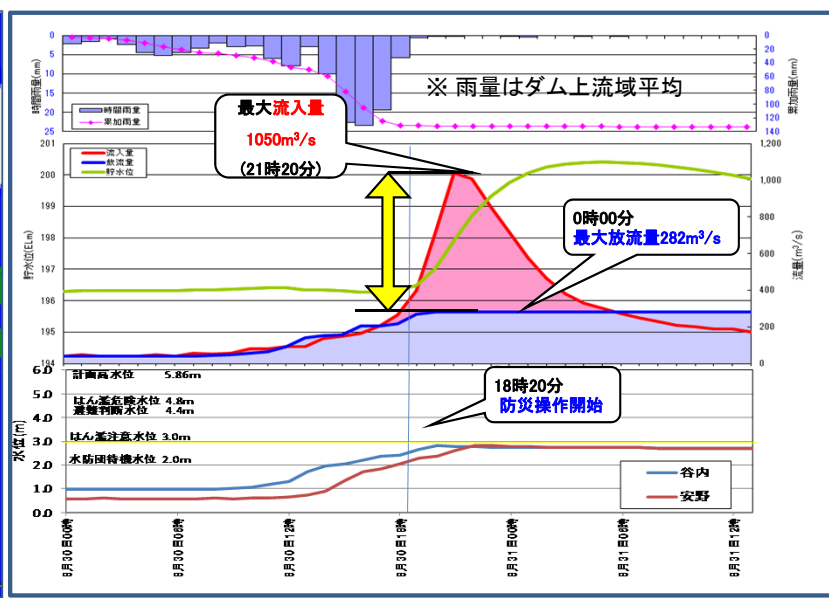
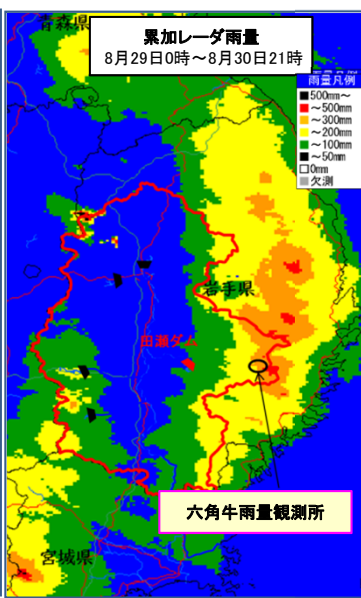
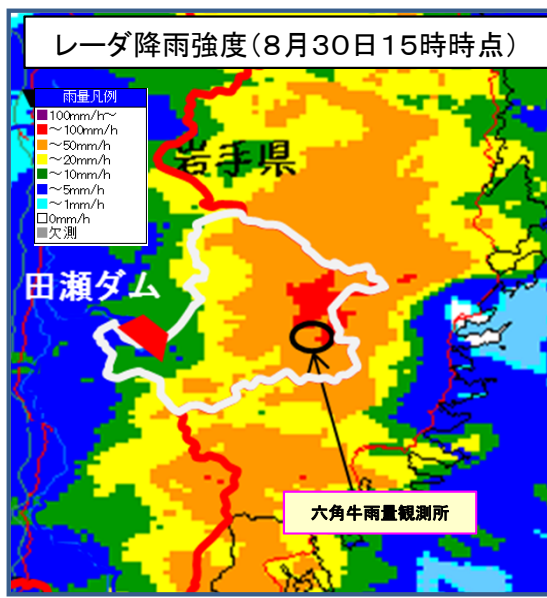
副所長（管理） やまだ みつお 山田 光雄

調査課長 おもえ かずし 重茂 和志

TEL 019-643-7831（代表）

# 北上川水系 田瀬ダムの洪水調節効果（平成28年8月30日 台風10号）

- 北上川ダム統管理事務所が管理する田瀬ダムでは、ダムへの最大流入量が1,050m<sup>3</sup>/秒（既往第2位）となり、1,380万m<sup>3</sup>（東京ドーム約11個分に相当）をダムに溜め込み、下流の洪水被害の軽減を図りました。
- 上流の六角牛雨量観測所（遠野市青笹地内）において観測史上第3位となる49mm/hの降雨が記録されました。
- ダム下流の花巻市東和町土沢（猿ヶ石川13.0k地点）では、水位を約3.2m低減させる効果があったものと推測されます。

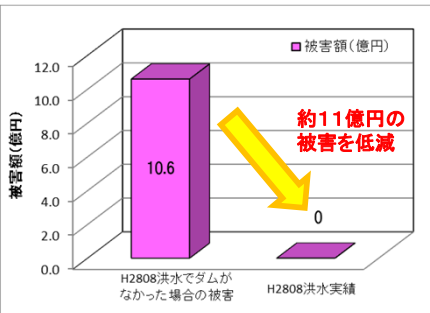


# 北上川水系 田瀬ダムの洪水調節効果 (平成28年8月30日 台風10号)

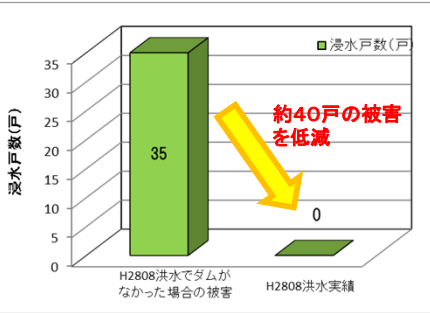
- ・田瀬ダムが無かった場合、猿ヶ石川13.0k地点(花巻市東和町土沢)の水位は計画高水位を上回っていたと想定されます。
- ・計画高水位を超過した場合、堤防決壊に伴う氾濫・家屋浸水が発生する危険性が高まっていたと推測されます。

※ 計画高水位: 計画高水流量を安全に流下させることが出来る計画上の水位

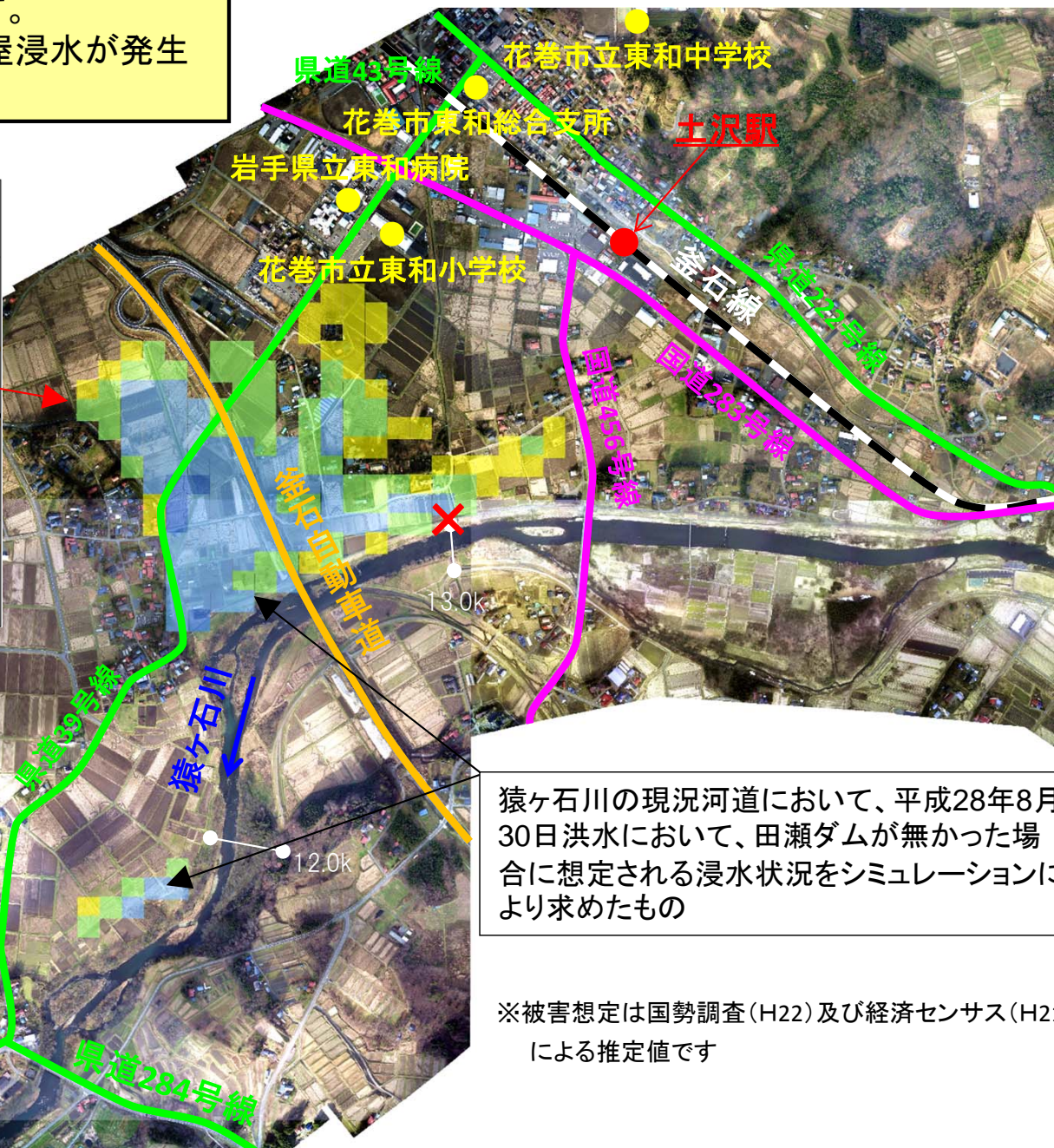
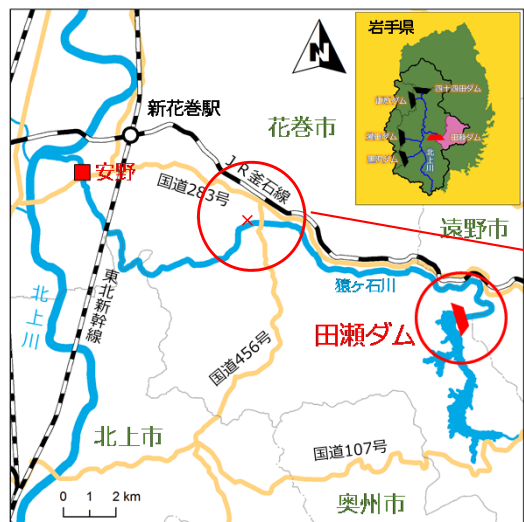
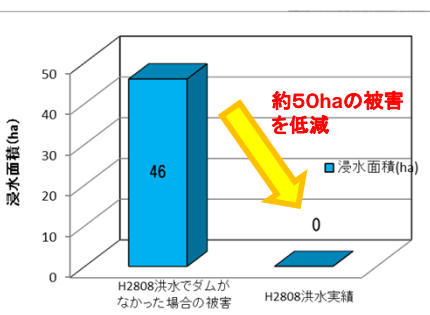
花巻市における浸水被害額



花巻市における浸水家屋数



花巻市における浸水面積



猿ヶ石川の現況河道において、平成28年8月30日洪水において、田瀬ダムが無かった場合に想定される浸水状況をシミュレーションにより求めたもの

※被害想定は国勢調査(H22)及び経済センサス(H21)による推定値です